

2 学力向上を図る取組

(1) 各教科の授業における取組（低学年）

本校で身に付けさせる学力

知識及び技能の習得	思考力・判断力・表現力等の育成	学びに向かう力・人間性等の涵養
①一人あたりの言語活動を多くすることで得られる基礎的、基本的な知識・技能。（全般） ②様々な体験を通して、基礎・基本に慣れ親しむことで身に付く知識・技能。（算数等）	③問題を発見し、プログラミング的思考を活用して結果を予測し、記述して実行する思考力・判断力・表現力等。（全般） ④考えを根拠とともに考え・表現する活動を通して身に付く思考力・判断力・表現力等。（算数等）	⑤課題解決に主体的に取り組み、最後まで思考錯誤を続けて、学習の成果を他者と共有しながら、お互いに高めようとする態度。（全般） ⑥学習の過程を振り返って考え方のよさや学びの深まりを実感し、互いの考えを尊重しながら主体的に学びを深めようとする態度。（算数等）



教科・領域	重点的に身に付けさせる学力	具体的な取組	成果
国語	①③⑤	①視写・聴写能力を一文字から文節ごとにできるようにする。 ③はじめ・中・終わりの文の構成やかぎ括弧・漢字・片仮名の使い方を反復指導し、文章を書く力や読み取る力の向上を図る。 ⑤児童同士の意見の交流を行い、友達の考えを生かして自分の考えを書く場を設定する。	
算数	②④⑥	②既習と新しい学習の関連付けをするような授業を行い、児童が数学的な見方・考え方を獲得できるようにする。 ④数学的な見方・考え方を板書に残し、自分の考えを根拠とともに考え・表現させるようにする。 ⑥毎時間、学習の振り返りを行い、数学的な見方・考え方のよさや学びの深まりを実感できるようにする。	
生活	③⑤	③国語の学習を生かし、探検して気が付いたことを知らせたり、できるようになったことを分かるようにまとめたりする。 ⑤グループで探検に出かけ、友達と協力しながら、計画に沿って地域の場所を調べる活動に取り組ませる。	
音楽	⑤	⑤楽しく音楽と関わりながら、生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣の定着を図るために、曲に合わせて体を動かしながら拍の流れや曲の気分を感じ取り、楽しく歌ったり聴いたりする活動に取り組ませる。	
図画工作	⑤	⑤児童が手や体全体の感覚などを働かせながら材料や用具を使うことができるとともに、楽しんで発想や構想をすることができるよう題材を設定する。	
体育	⑤	⑤様々な器具等を使い、動きを試しながら自分の体をいろいろな動かすことができるようにする力を身に付けるために、固定施設を使って自分の身体をいろいろな動かす活動に取り組ませる。	
英語活動	②	②英語で進んで友達とあいさつをしたり、習ってきた物の名前を使って話したりして、楽しみながら英語に慣れ親しもうとする態度を養うために、歌や踊り、ゲームを通して、友達と積極的に関わり合い、遊びながら英語活動に自然に慣れ親しむことができるような活動に取り組ませる。	
特別の教科 道徳	⑤	⑤自立心や自律性を持ち、善悪を判断し、してはならないこと、社会生活上のきまりを守ろうとする態度を養うために、役割演技や体験的な学習を取り入れ、きまりを守ることのよさや大切さ、善悪を判断して適切な行動を取ることの大切さについて考えさせる。	

A・・・取組の効果が十分に見られた B・・・今後も課題として取り組む C・・・取組を見直す

2 学力向上を図る取組

(1) 各教科の授業における取組（中学年）

本校で身に付けさせる学力

知識及び技能の習得	思考力・判断力・表現力等の育成	学びに向かう力・人間性等の涵養
①一人あたりの言語活動を多くすることで得られる基礎的、基本的な知識・技能。（全般） ②様々な体験を通して、基礎・基本に慣れ親しむことで身に付く知識・技能。（算数等）	③問題を発見し、プログラミング的思考を活用して結果を予測し、記述して実行する思考力・判断力・表現力等。（全般） ④考えを根拠とともに考え・表現する活動を通して身に付く思考力・判断力・表現力等。（算数等）	⑤課題解決に主体的に取り組み、最後まで思考錯誤を続けて、学習の成果を他者と共有しながら、お互いに高めようとする態度。（全般） ⑥学習の過程を振り返って考え方のよさや学びの深まりを実感し、互いの考えを尊重しながら主体的に学びを深めようとする態度。（算数等）



教科・領域	重点的に身に付けさせる学力	具体的な取組	成果
国語	①⑤	①視写・聴写能力を文節から文ごとに高めつつ、単語でメモすることを習慣化させる。 ⑤話し合う課題を明確にして意識的に話を聞き、それを書いて表現する場を設定する。	
社会	①③⑤	①地図や資料を見る機会の充実を図る。 ③資料から読み取ったことをもとに、感想等を交えて自分の考えを表現させる。 ⑤課題を追求する方法を提示する。	
算数	②④⑥	②既習と新しい学習の関連付けをするような授業を行い、児童が数学的な見方・考え方を獲得できるようにする。 ④数学的な見方・考え方を板書に残し、自分の考えを根拠とともに考え・表現させるようにする。 ⑥毎時間、学習の振り返りを行い、数学的な見方・考え方のよさや学びの深まりを実感できるようにする。	
理科	③⑤	③観察や実験の結果をもとに意見交流を図る。 ⑤実験や観察に加え、写真や映像資料を積極的に活用し、児童の主体的な学習のための授業展開を工夫する。 ⑤見通しをもった観察、実験、ものづくり等を実践し、結果を整理し考えたことを図や文を使って表現させる。	
音楽	⑤	⑤進んで音楽に関わりながら、生活を明るく潤いのあるものにする態度を養い、表したい音楽表現をするために必要な技能を身に付けるために、様々なリズム表現や旋律の特徴を感じ取ったり、地域に伝わる音楽に親しんだりしながら、楽器や声、音への興味・関心を広げる活動に取り組ませる。	
図画工作	②	②材料や用具の多様な扱いを試み表し方を工夫することができる題材を設定するとともに、児童がいろいろと試みる中で発想が広がるような指導を工夫する。	
体育	⑤	⑤チームで作戦を生かしてゲームを楽しませ、友達と関わり合いながら、いろいろな動きをできるようにする力を身に付けるために、作戦を生かして得点につなげる活動や、用具（ボール）などを用いてのびのびと運動する活動に取り組ませる。	
外国語活動	②	②「聞くこと」「話すこと」の言語活動を通して、コミュニケーションを図る素地となる資質・能力を育成するために、児童が英語や外国の文化に触れ、興味をもてる機会をつくるとともに、ALTや友達に対し積極的に英語を用いてコミュニケーションをとることのできる活動に取り組ませる。	
特別の教科 道徳	⑤	⑤他者を思いやる心を持ち、身近な人々と協力して助け合う態度や、集団や社会のきまりを守ろうとする態度を養うために、自らを振り返り成長を実感したり、これからの課題や目標を見付けたりできるように話合いの時間を充実させ、他者のよさを認めるとともに、きまりを守ることの意義について考えさせる。	

A・・・取組の効果が十分に見られた B・・・今後も課題として取り組む C・・・取組を見直す

2 学力向上を図る取組

(1) 各教科の授業における取組（高学年）

本校で身に付けさせる学力

知識及び技能の習得	思考力・判断力・表現力等の育成	学びに向かう力・人間性等の涵養
①一人あたりの言語活動を多くすることで得られる基礎的・基本的な知識・技能。（全般） ②様々な体験を通して、基礎・基本に慣れ親しむことで身に付く知識・技能。（算数等）	③問題を発見し、プログラミング的思考を活用して結果を予測し、記述して実行する思考力・判断力・表現力等。（全般） ④考えを根拠とともに考え・表現する活動を通して身に付く思考力・判断力・表現力等。（算数等）	⑤課題解決に主体的に取り組み、最後まで思考錯誤を続けて、学習の成果を他者と共有しながら、お互いに高めようとする態度。（全般） ⑥学習の過程を振り返って考え方のよさや学びの深まりを実感し、互いの考えを尊重しながら主体的に学びを深めようとする態度。（算数等）



教科・領域	重点的に身に付けさせる学力	具体的な取組	成果
国語	①③⑤	①視写・聴写能力を文節から文ごとに高めつつ、工夫してメモすることの習慣化を図る。 ③作文指導で学んだ文法の活用や、物語文の学習で関係する多くの本に触れる等、学びの活用場面を設定する。 ⑤友達との対話活動により、話す力・聞く力を向上させる。	
社会	③⑤	③適切に資料を分析するため、資料を読み取る視点を提示する。 ③地図帳やICT端末を活用し、位置や空間的な広がり、環境条件等に注目して学びを実現する。 ⑤児童の気付きや疑問からの課題解決型学習を実践する。	
算数	②④⑥	②既習と新しい学習の関連付けをするような授業を行い、児童が数学的な見方・考え方を獲得できるようにする。 ④数学的な見方・考え方を板書に残し、自分の考えを根拠とともに考え・表現させるようにする。 ⑥毎時間、学習の振り返りを行い、数学的な見方・考え方のよさや学びの深まりを実感できるようにする。	
理科	③⑤	③ICT端末を活用し、実験や観察の結果を基に考えたことや分かったことを論理的にまとめさせる。 ⑤身近な自然事象から問題を設定し、主体的に学習に取り組めるようにする。 ⑤友達と協力して問題解決を進める学習展開の工夫を図る。	
音楽	⑤	⑤主体的に音楽に関わりながら、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度を養い、表したい音楽表現をするために必要な技能を身に付けるために、音の重なりや色々な音色を感じ取ったり、詩と音楽の関わりを味わったりしながら、日本をはじめ様々な音楽への興味・関心を深める活動に取り組ませる。	
図画工作	③	③様々なきっかけから表したいことを見付け、主題を発想することができるような題材を設定するとともに、これまで獲得した技能を総合的な働かせて表現を工夫することができるように指導を工夫する。	
家庭	⑤	⑤生活を見つめ、改善するためにできることを増やしていく力を身に付けるために、計画を立てて実行する活動や生活で使えるものを計画に沿って製作する活動、学んだことや身に付けたことから工夫して、生活に生かす活動等に取り組ませる。	
体育	⑤	⑤課題達成のために、互いに技のポイントを教え合ったり簡単にできる場を使って練習したりできるようにする力を身に付けるために、場の設定を工夫したり、友達と協力し合って練習したりする活動に取り組ませる。	
外国語科	②	②「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」の言語活動を通して、コミュニケーションの基礎となる資質・能力を育成するために、児童が目的・場面・状況に応じて英語を聞いたり、話したり、読んだり、書いたりすることのできる活動に取り組ませる。	
特別の教科 道徳	⑤	⑤生活の充実にも努めようとする態度や、伝統と文化を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛するとともに他国を尊重する態度を養うために、問題解決的な学習や友達と議論させる活動を取り入れ、児童自らが道徳的価値を実現するための課題や目標、道徳性を養うことのよさや意義について考える活動に取り組ませる。	

A・・・取組の効果が十分に見られた B・・・今後も課題として取り組む C・・・取組を見直す

（２）教育活動全体を通じた取組

本校の特色ある取組

○数学的な見方・考え方を育む算数の授業改善

・学校課題研究主題である「自分の意見を根拠に基づいて発表し、主体的に学習に取り組む児童の育成」の実現に向け、児童が数学的な見方・考え方を働かせる授業づくりを推進する。指導者を招聘する等、研修内容の充実を図る。

○５つの「しっかり」（挨拶・見る・聞く・考える・伝える）を基盤とした児童への基本指導

・「しっかりあいさつ、しっかり見る、しっかり聞く、しっかり考える、しっかり伝える」という５つの「しっかり」を児童が意識し、定着が図られるように、学級活動や生活朝会、終業式等で振り返りの場面を設ける。
・よい取組について称賛し、全校へ紹介することで、さらなる定着を図っていく。

○２つの学校図書館を効果的に活用した読書活動の充実

・朝読書を充実させる。担任も一緒に読書に取り組むことで、学校全体として読書を推進する一体感を醸成する。
・読書月間の取組や、図書館支援員等による読み聞かせ活動を充実させる。
・学校応援団を活用した読み聞かせ活動を充実させる。
・学校図書館貸出冊数２万冊超えを目指す。

家庭教育との連携

○西中学校区小中一貫教育の推進
（中学校の定期テストに合わせた家庭学習強化週間の実施。）

・西中学校定期テスト期間を「家庭学習強化週間」とし、保護者の理解と協力の下、家庭学習の取組を啓発していく。
・小中一貫教育の一環として実施し、「家庭学習強化週間は家庭で学習」という意識を児童にもたせることで、中一ギャップの解消につなげていく。
・西中学校区の目指す児童生徒像を設定し、９年間を見据えた「小中一貫教育」の取組を進める。

○チーム学校、地域とともにある学校づくりの推進のための、積極的な情報発信

・チーム学校、地域とともにある学校づくりを推進するため、積極的に情報を発信するとともに、西小ニコニコ隊（保護者によるボランティア団体）・おやじの会を含む学校応援団をはじめ、保護者・地域・幼保中・関係機関との連携に取り組む。